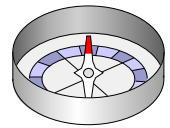


第3学年 太陽のうごきと地面のようすをしらべよう

組 番 氏名

- 1 ( )の中にあてはまることばを、の中からえらんで書きましょう。
- (1) かげができているとき、かげのはんたいがわには、( )が見えます。
- (2) ( )がうごくので、かげのむきは、時間がたつとかわります。
- (3) 太陽は、( )のほうからのぼり、( )の高い空を通り( )のほうへしずみます。
- (4) 方位じしんをつかいます。手のひらに水平において、ケースを回し、色がぬってあるはりの先と( )の文字をあわせませす。

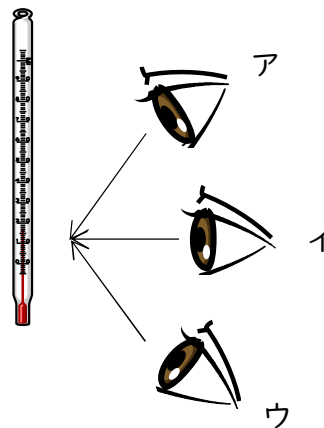
太陽 星 東 西 南 北



- 2 日なたと日かげの地面のようすをくらべます。日なた か 日かげ を( )の中に書きましょう。

- (1) 明るいのはどちらですか。 ( )
- (2) しめっているのはどちらですか。 ( )
- (3) つめたいのはどちらですか。 ( )
- (4) かわいているのはどちらですか。 ( )

- 3 おんど計の目もりを読みます。  
正しい読み方は、ア、イ、ウのうちどれでしょう。  
( )



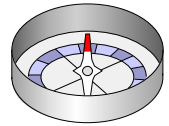
- 4 太陽のうごきをしらべるときに、ちゅういしなければならないことを書きましょう。

第3学年 太陽たいようのうごきと地面じめんのようすをしらべよう (解答)

組 番 氏名

- 1 ( )の中にあてはまることばを、          の中からえらんで書きましょう。
- (1) かげができているとき、かげのはんたいがわには、( **太陽たいよう** )が見えます。
- (2) ( **太陽たいよう** )がうごくので、かげのむきは、時間がたつとかわります。
- (3) 太陽たいようは、( **東** )のほうからのぼり、( **南** )の高い空を通り  
( **西** )のほうへしずみます。
- (4) 方位ほういじしんをつかいます。手のひらに水平へいにおいて、ケースを回し、色がぬってあるはりの先と( **北** )の文字をあわせませす。

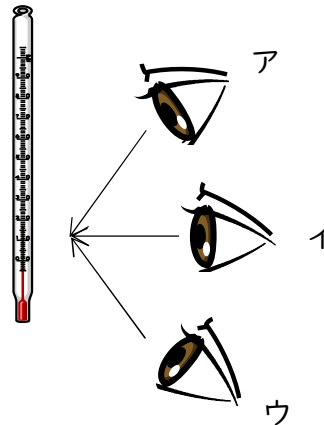
太陽たいよう 星 東 西 南 北



- 2 日なたと日かげじめんの地面じめんのようすをくらべます。日なた か 日かげ を  
( )の中に書きましょう。

- (1) 明るいのはどちらですか。 ( **日なた** )
- (2) しめっているのはどちらですか。 ( **日かげ** )
- (3) つめたいのはどちらですか。 ( **日かげ** )
- (4) かわいているのはどちらですか。 ( **日なた** )

- 3 おんど計の目もりを読みます。  
正しい読み方は、ア、イ、ウのうち  
どれでしょう。  
( **イ** )



- 4 太陽たいようのうごきをしらべるときに、ちゅういしなければならぬことを書きましょう。

- ・ 太陽たいようをちよくせつ見てはいけない。
- ・ 太陽たいようを見るときには、しゃこうばんを使う。 など